ディスカバー農山漁村の宝

第４回選定事例集



平成30年2月

見つけよう！ 今、元気なムラの取組。

農林水産省

「ディスカバー農山漁村の宝」第4回選定事例集（平成30年2月）

お問い合わせ先

農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課 活性化推進班
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
電話（直通）：03-3502-5946　ファックス：03-3595-6340

「ディスカバー農山漁村の宝」ホームページ

[URL] http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/discover.html

事例に関するお問い合わせや本事例集に対するご意見等がございましたら、
上記又はお近くの地方農政局（沖縄県につきましては沖縄総合事務局）までご連絡ください。

「ディスカバー農山漁村の宝」グランプリ及び特別賞について

平成26年（第1回選定）からスタートした「ディスカバー農山漁村の宝」は、平成29年選定（第4回選定）として、6月中旬から約3ヶ月間公募し、合計844件の応募の中から31地区を選定しました。

また、選定された31地区の中からさらにグランプリ及び特別賞（フレンドシップ賞、ジビエグルメ賞、チャレンジ賞、アクティブ賞、プロデュース賞）を決定しました。

グランプリ

各ブロック1位（9地区）のうち、最も優良な事例

NPO法人 ASO田園空間博物館

熊本県 阿蘇市

道の駅と連携し多言語対応可能な観光案内窓口を設置。さらに、7カ国の留学生から自国向けにSNSの発信を実施。窓口に訪れた外国人旅行者は、約1,800人から約2,900人に増加。また、地元高校と連携し、草原維持に重要な赤牛を使った弁当を開発。弁当の売上は、200万円から約500万円に増加。

フレンドシップ

インバウンドに対応した農泊に取り組む優良事例

大歩危・祖谷 いってみる会

徳島県 三好市

香港やシンガポールの裕福層の誘客に取り組み、外国人宿泊者数は、直近5ヶ年で約2千人から約1万5千人に増加。

ジビエグルメ

捕獲鳥獣をジビエ等に有効活用している優良事例

古座川ジビエ振興協議会

和歌山県 古座川町

ジビエ料理の普及のため、地元小中学校の給食でジビエ料理を提供するとともに、シカ肉を活用した「里山ジビエバーガー」を開発し、年間3万個を販売。

チャレンジ

輸出に取り組む優良事例

有限会社 飛騨山椒

岐阜県 高山市

高齢者による山椒収穫と女性による商品開発に取り組み、フランスの商談会等への出展により、平成29年の輸出額は約2百万円となる見込み。

アクティブ

女性や高齢者、障害者が活躍している優良事例

社会福祉法人 こころん

福島県 泉崎村

障がい者の社会参加、就業支援のため地域の農産物や加工品を販売する直売所を運営し、直近5ヶ年で売上が約2千万円から約5千8百万円と約3倍に増加。

プロデュース

6次産業化の推進に取り組む優良事例

釜石地方森林組合

岩手県 釜石市

東日本大震災をきっかけに、他業種との連携による新たな木製品を開発し、直近2ヶ年で売上が約4百万円から約6百万円に増加。

「ディスカバー農山漁村の宝」の概要

趣　旨

「ディスカバー農山漁村の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

対象となる取組

- 美しく伝統ある農山漁村の次世代への継承
- 幅広い分野・地域との連携による農林水産業・農山漁村の再生
- 国内外の新たな需要に即した農林水産業の実現

有識者 懇談会委員（五十音順、敬称略）



あん・まくどなるど
上智大学大学院教授
慶應義塾大学特任教授



今村 司
日本テレビ放送網（株）
事業局長



織作 峰子
大阪芸術大学教授
写真家



田中 里沙
事業構想大学院大学
学長



永島 敏行
俳優
（有）青空市場 代表取締役



林 良博（座長）
国立科学博物館館長



藤井 大介
（株）大田原ツーリズム
代表取締役社長



三國 清三
オテル・ドゥ・ミクニ
オーナーシェフ



向笠 千恵子
フードジャーナリスト
食文化研究家



横石 知二
（株）いろどり
代表取締役社長

ディスカバー農山漁村（むら）の宝

ロゴマーク

農山漁村の原風景をモチーフに、知恵と工夫で地域の特色を生かした地域住民の絆、たゆまぬ向上心、やさしい手、温かい手づくりで支えるパワーが、キラリと光る「農山漁村（むら）の宝」として輝きを増している様子を表しています。

［制作者：松岡 英男 様（グラフィックデザイナー）］

選定証授与式・交流会

「ディスカバー農山漁村の宝」第4回選定地区の代表者は、平成29年11月22日に首相官邸において、選定証を受領し、内閣総理大臣、内閣官房長官、農林水産大臣、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）等からの直接の激励を受けるとともに、代表者同士の交流を行いました。





有識者懇談会座長から選定証を授与



農林水産大臣、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）との記念撮影









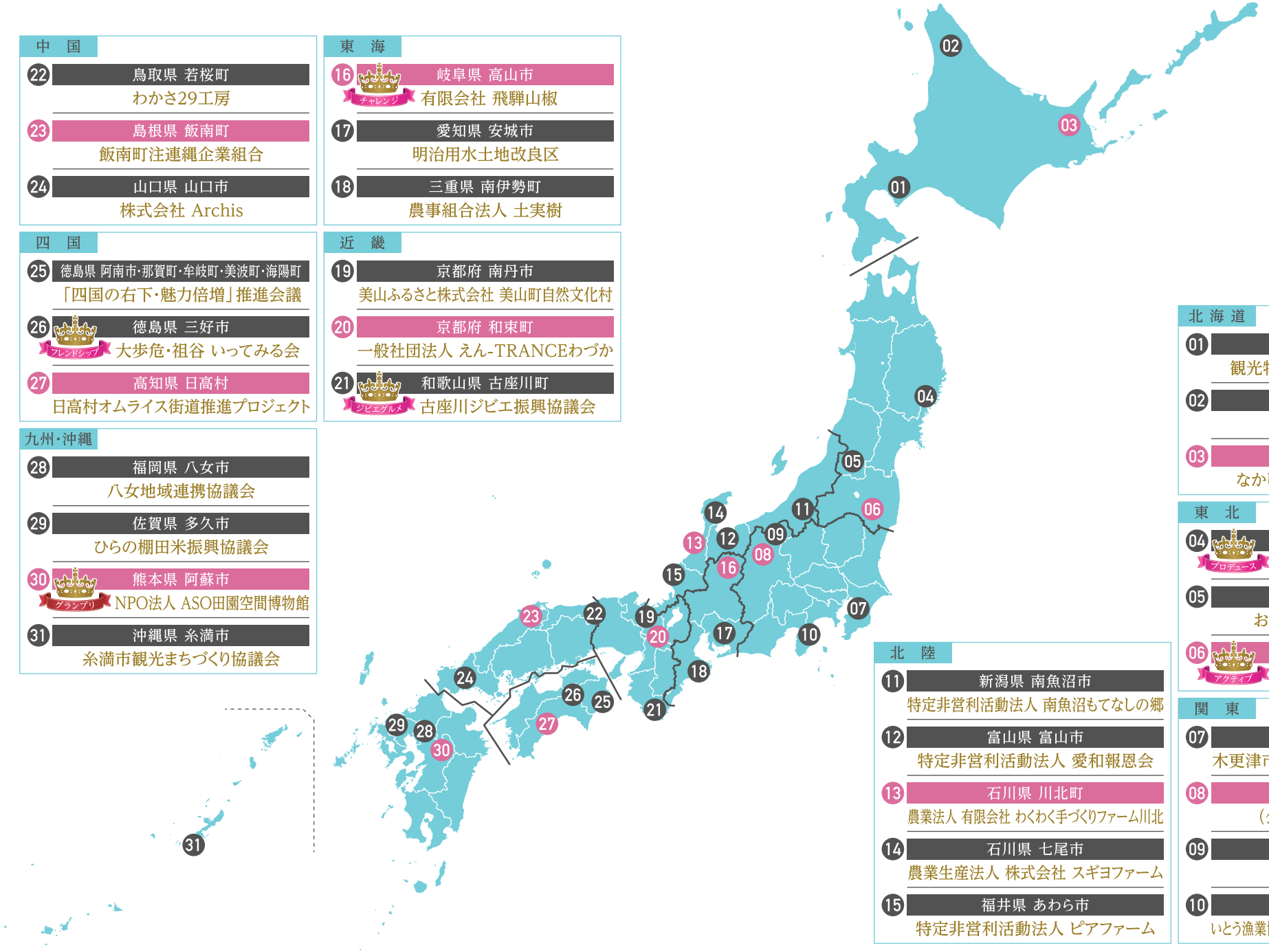




内閣総理大臣が出席する交流会で、グランプリ及び特別賞を発表。グランプリには内閣総理大臣から楯を授与。
内閣総理大臣をはじめ、内閣官房長官、農林水産大臣、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）が選定地区を激励。

「ディスカバー農山漁村の宝」第4回選定地区　一覧（31団体）

※桃色の番号の地区は、全国9ブロック（北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州・沖縄）各ブロックで評価が最も高かった地区。



北海道

01 北海道 伊達市
観光物産館 農産物販売協議会

02 北海道 中川町
中川町商工会

03 北海道 中標津町
なかしべつ菌床栽培協同組合

東北

04 岩手県 釜石市（プロデュース）
釜石地方森林組合

05 山形県 南陽市
おりはた環境保全協議会

06 福島県 泉崎村（アクティブ）
社会福祉法人 こころん

関東

07 千葉県 木更津市
木更津市観光ブルーベリー園協議会

08 長野県 生坂村
（公財）生坂村農業公社

09 長野県 長野市
信州ジビエ研究会

10 静岡県 伊東市
いとう漁業協同組合 富戸支所ダイビングサービス

北陸

11 新潟県 南魚沼市
特定非営利活動法人 南魚沼もてなしの郷

12 富山県 富山市
特定非営利活動法人 愛和報恩会

13 石川県 川北町
農業法人 有限会社 わくわく手づくりファーム川北

14 石川県 七尾市
農業生産法人 株式会社 スギヨファーム

15 福井県 あわら市
特定非営利活動法人 ピアファーム

東海

16 岐阜県 高山市（チャレンジ）
有限会社 飛騨山椒

17 愛知県 安城市
明治用水土地改良区

18 三重県 南伊勢町
農事組合法人 土実樹

近畿

19 京都府 南丹市
美山ふるさと株式会社 美山町自然文化村

20 京都府 和束町
一般社団法人 えん-TRANCEわづか

21 和歌山県 古座川町（ジビエグルメ）
古座川ジビエ振興協議会

中国

22 鳥取県 若桜町
わかさ29工房

23 島根県 飯南町
飯南町注連縄企業組合

24 山口県 山口市
株式会社 Archis

四国

25 徳島県 阿南市・那賀町・牟岐町・美波町・海陽町
「四国の右下・魅力倍増」推進会議

26 徳島県 三好市（フレンドシップ）
大歩危・祖谷 いってみる会

27 高知県 日高村
日高村オムライス街道推進プロジェクト

九州・沖縄

28 福岡県 八女市
八女地域連携協議会

29 佐賀県 多久市
ひらの棚田米振興協議会

30 熊本県 阿蘇市（グランプリ）
NPO法人 ASO田園空間博物館

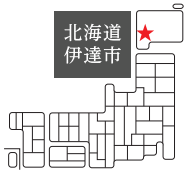
31 沖縄県 糸満市
糸満市観光まちづくり協議会

01

観光物産館
農産物販売協議会

北の湘南から新鮮な伊達野菜をご家庭へ

該当カテゴリー 国内観光 6次産業化 地産地消




物産館直売所の全景


ルバーブジャム講習会の様子



農園名、生産者の写真など商品の解説

概　要

- ◆冬も人気の直売所にしようと冬季も観光物産館を営業。
- ◆ハウス栽培の導入促進により、冬野菜の生産拡大に取り組む。
- ◆出店されている農産物の品質管理にも取り組む。
- ◆ジャムやフラワーアレンジメントの講習会を開催し、生産者と消費者との交流も図る。

成　果

- ●冬季営業により、新鮮な冬野菜を栽培する農家が増加し、農閑期の収入源となっている。
- ●農産物の売上は、1.4億円から4.2億円に増加（H24-H28）。
- ●遠方からの来館者も増え、観光物産館の入館者数は、66万人から140万人（H24-H28）に増加。
- ●伊達野菜の知名度アップに繋がり、観光拠点としても地域に貢献。

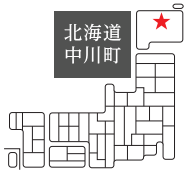
〒052-0012 北海道伊達市松ヶ枝町34番地1　TEL.0142-25-5567　FAX.0142-25-5587
E-mail：kamada@date-kankou.jp

02

中川町商工会（なかがわちょう）

ナカガワのナカガワ、覗いてみませんか？

該当カテゴリー 「食」の提供・活用 6次産業化 地産地消





統一化したデザインで中川町をPR






中川町の放牧牛の牛乳を使ったソフトクリーム


東京都世田谷区にあるサテライトスペース

概　要

- ◆中川町ブランドとして「ナカガワのナカガワ」を立ち上げ。
- ◆特産品、ポスター、包装紙等のデザインを統一。
- ◆ハスカップサイダーや放牧牛ソフトクリーム等の特産品を開発。
- ◆東京都世田谷区にサテライトスペースを設け、中川町のイベント情報を発信、特産品も販売。

成　果

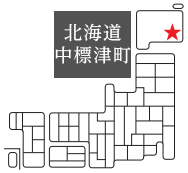
- ●デザインの統一により、商品が目に留まりやすくなったと反響を呼ぶ。
- ●東京出店により、特産品の販路が拡大し、固定客も獲得。
- ●ハスカップサイダー等のサイダーの販売は、4,800本から7,200本に増加（H27-H28）。
- ●PR活動の結果、中川町への観光客が前年度より約3,000人増加（H28）。

〒098-2802 北海道中川郡中川町字中川400-1　TEL.01656-7-2117　FAX.01656-7-2177
E-mail：midriver@rose.ocn.ne.jp

03

なかしべつ 菌床栽培協同組合

椎茸事業で観光・循環福祉型社会づくり



該当カテゴリー
「食」の提供・活用
雇 用
廃棄物の有効活用


中標津産しいたけの栽培施設の様子


外国人による視察


地域住民を施設見学へ招待

概　要

- ◆小学校跡地を利用してブランド椎茸「想いの茸」を生産販売。
- ◆栽培終了後の菌床を近隣の農家へ肥料として無償提供。
- ◆地元住民や一般観光客向けに「シイタケ狩り」など椎茸生産施設の見学会を実施。
- ◆中標津町の交流事業により外国人の視察団を受け入れ。

成　果

- ●過疎化しつつある地域で高齢者や障がい者を含む45名の雇用を創出。
- ●組合全体の椎茸生産量が年間約500トンになり、椎茸が新たな地域資源に。
- ●「シイタケ狩り」の実施により、椎茸生産施設が観光施設としての役割も担い、地域活性化に貢献。

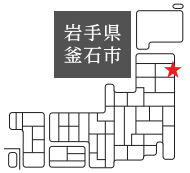
〒086-1272 北海道標津郡中標津町字開陽24線北88-2　TEL.0153-74-2750　FAX.0153-74-2421
E-mail：eguchi@hokkaido-newene.co.jp

04

釜石（かまいし）地方森林組合

森林を活用した震災復興と地域貢献！





該当カテゴリー
子ども（教育・体験）
6次産業化
復 興


釜石の木と鉄を使った製品を開発


木質バイオマスを集める森林体験


林業スクールの受講生

概　要

- ◆地元企業や障がい者施設と連携して、木材の生産、加工、販売を一元的に行う体制を確立。
- ◆木材を活用した一合枡、家具、被災者再建住宅等を開発販売。
- ◆次世代の地域リーダーの育成のため、外国企業の支援を受けて林業スクールを開講。
- ◆森林を通じた地域の魅力発信に向けて、森林体験プログラムを事業化。

成　果

- ●他業種との連携により、木製品の開発、大量発注、地域内での受注対応が可能になった。
- ●木製品の売上は、約400万円から約600万円に増加（H26-H28）。
- ●林業スクールの受講者から、2年間で10名が林業関係に就業。
- ●森林体験プログラムを通じて、全国に組合の「応援団」が生まれた。

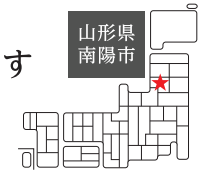
〒026-0302 岩手県釜石市片岸町1-1-1　TEL.0193-28-4244　FAX.0193-28-2901
E-mail：tezuka_sayaka@kamaentai.org

05

おりはた環境保全協議会

鶴の恩返しの里から日本一のお米をお届けします

該当カテゴリー 自然・景観 「食」の提供・活用 輸 出





地域で取れたお米のブランド化



地元小学生の農業体験活動を指導



出荷先の都内料理店従業員との交流

概　要

- ◆集落をあげた農村環境保全活動や小学校の農業体験活動を実施。
- ◆協議会で統一した基準を満たした地域ブランド米を生産販売。
- ◆「鶴の恩がえし」米を商標登録し、地域のブランド力を強化。
- ◆出荷先と提携して吟醸酒を開発。
- ◆新規需要米の輸出にも取り組み、持続可能な地域農業を展開。

成　果

- ●農村環境保全活動により、農業者が集まる機会が増え、集落が活性化。
- ●ブランド米や吟醸酒の開発により新たな販売経路を確保。
- ●ブランド米の売上は、460万円から820万円に増加（H24-H28）。
- ●新規需要米の輸出額が600万円から800万円に増加（H24-H28）。

〒992-0473 山形県南陽市池黒1495　TEL.0238-40-8200　FAX.0238-40-8208
E-mail：nobu.farm@leaf.ocn.ne.jp

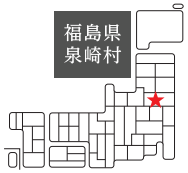
06

社会福祉法人 こころん

農福連携～地域と共に生きる



該当カテゴリー 6次産業化 医療・福祉 復 興





直売所こころや



養鶏場で採卵した鶏卵



仮設住宅への移動販売

概　要

- ◆障がい者の社会参加、就業支援のため、地域の農産物や加工品を販売する直売所を運営。
- ◆耕作放棄地を再生利用し、無農薬、無化学肥料で農産物を栽培。
- ◆継続できなくなった養鶏場を引き継ぎ鶏卵養鶏を実施。
- ◆高齢化が進む団地や東日本大震災の仮設住宅へ野菜や加工品を移動販売。

成　果

- ●直売所の売上は、約2,000万円から約5,800万円に増加（H24-H28）。
- ●売上増加により、工賃も向上し、障がい者の経済的自立に寄与。
- ●自家生産の農産物の売上は、約120万円から約330万円に増加（H24-H28）。
- ●障がい者への理解が進み、利用者が地域にとけこむことができた。

〒969-0101 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字下根岸9　TEL.0248-54-1115　FAX.0248-53-3063
E-mail：izumizaki@cocoron.or.jp

07

木更津市観光ブルーベリー園協議会

観光ブルーベリーが創るあたらしい真里谷

千葉県木更津市

該当カテゴリー：自然・景観　医療・福祉　女性の活躍



障がい者による耕作放棄地の再生



様々な加工品の開発・販売



障がい者が活躍する観光農園

概　要

- ◆全農園が統一した無農薬、有機肥料中心のブルーベリー栽培方法を採用。
- ◆女性の視点による加工品の開発やカフェの開店などに取り組む。
- ◆障がい者の自立した生活実現のため、20名の障がい者を雇用。
- ◆観光農園だけでなく、景観美化などの地域づくりに取り組む。

成　果

- ●会員農園が5園から10園に増加（H19-H28）。
- ●来園者は、約4,800人から約12,000人に増加（H22-H28）。
- ●加工品の売上は、約1,000万円から約1,900万円に増加（H24-H28）。
- ●駅や小学校にもブルーベリーが植栽され、地域づくりに貢献。

〒292-0201 千葉県木更津市真里谷3832　TEL.0438-53-5160　FAX.0438-53-5161
E-mail：ezawafl@white.plala.or.jp

08

（公財）生坂村農業公社

信州の小さな村が皆で取り組む元気な農業

長野県生坂村

該当カテゴリー：6次産業化　定住・移住　女性の活躍



耕作放棄地を活用した大豆栽培



先輩農家による研修生指導



女性のアイデアを活かした特産品の開発

概　要

- ◆農業後継者不足と耕作放棄地の解消を目指して公社を設立。
- ◆40歳未満の家族を対象に新規就農研修を行い、営農指導から販路開拓までを指南。
- ◆新規就農者に農地の手配や村営住宅の提供など一体的に支援。
- ◆女性を中心とした特産品開発や食堂経営に取り組む。

成　果

- ●新規就農研修により、1,800人の村に毎年1世帯が定住。
- ●新規就農者の増加により、水田や耕作放棄地をぶどう畑へ転換。
- ●特産品や食堂で毎年約4,700万円（H24-H28の平均）を売上。
- ●地元産の小麦を使用したおやきや饅頭は年10万個を売る看板商品に。

〒399-7201 長野県東筑摩郡生坂村5049-1　TEL.0263-69-3431　FAX.0263-69-3432
E-mail：ikusaka-kousya@ia0.itkeeper.ne.jp

09 信州ジビエ研究会

「ジビエといえば信州ジビエ」を目指して

長野県長野市

該当カテゴリー：ジビエ　国内観光　企業



大手スーパーの店頭に並ぶ認証製品



シカ肉料理の普及啓発活動



企業と連携して信州ジビエフェア開催

概　要

- ◆長野県と協働し、信州産シカ肉の処理、加工、販売を行う施設の認証制度を創設。
- ◆ジビエの需要の拡大に向けて、商談会の開催や情報発信を実施。
- ◆シカ肉に関する知識と調理技術を持ち、指導も行えるマイスターを養成。

成　果

- ●県内の大手スーパーマーケット11店舗において信州産認証シカ肉を販売。
- ●大手食品企業と連携した新商品開発により需要が拡大。
- ●JRや長野県等と連携したイベント等による情報発信を実施。
- ●4年間で91名のマイスターを養成。家庭向け料理教室を8回開催。

〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2 長野県林務部鳥獣対策・ジビエ振興室長内
TEL.026-235-7273　FAX.026-235-7279　E-mail：choju@pref.nagano.lg.jp

10 いとう漁業協同組合 富戸支所ダイビングサービス

小さな漁村に年間3万人のダイバーが訪れる

静岡県伊東市

該当カテゴリー：自然・景観　定住・移住　地域活性


アオリイカの産卵を観察するダイバー


漁業者による産卵床の設置



都市部からのシュノーケリング体験の受け入れ

概　要

- ◆登録漁船27隻の小さな漁村でダイビングサービスを開始。
- ◆アオリイカの増殖とダイバー誘客のため、アオリイカ産卵床を設置。
- ◆漁師が海鮮BBQで朝獲れ魚を振舞ってダイバーと交流。
- ◆親子連れや修学旅行生など都市部からシュノーケリング体験も受け入れ。

成　果

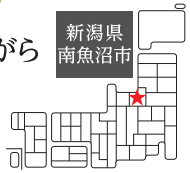
- ●漁業と観光業の両立で漁業外所得が向上、地域も活性化。
- ●アオリイカ産卵時期のダイビング客は、年間約9,000人から約11,000人に増加（H24-H28）。
- ●シュノーケリング体験者は、約400人から約1,100人に増加（H24-H28）。
- ●ダイビングショッピングの経営者等の8割が都市からの移住者。

〒413-0231 静岡県伊東市富戸987 いとう漁業協同組合富戸支所
TEL.0557-51-1100　FAX.0557-51-1139　E-mail：n.shimada@jf-ito.or.jp

11 特定非営利活動法人 南魚沼もてなしの郷

魚沼産コシヒカリのど真ん中で、選別作業の実演を見ながら
農家の苦労を学びながら、お米文化をまるごと体験

新潟県 南魚沼市



該当カテゴリー：「食」の提供・活用 / インバウンド / 子ども（教育・体験）



宿場町を再現した塩沢宿牧之通り



外国人ツアーによる餅つきの様子



お米食べ比べ体験の様子

概要

- おにぎり、甘酒、和菓子の店舗を巡る「塩沢宿もてなし手形」を企画し、旅行会社へ販売。
- お米の選別や食べ比べ、餅つき体験などの郷土料理体験をメニュー化。
- 玄米食体験として郷土料理「けんさん焼き」をアンテナショップで販売。

成果

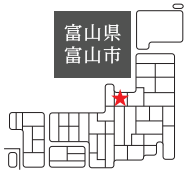
- 魚沼産コシヒカリ発祥の地としての知名度向上。
- 「塩沢宿もてなし手形」は年間3万人が利用。
- 外国人旅行者数が50人から150人に増加（H24-H28）。
- 観光客の滞在時間が増加し、地域の土産物店等の売上が向上。

〒949-6408 新潟県南魚沼市塩沢1132-1 越光玄米蔵3F　TEL.025-782-5105　FAX.025-782-5124
E-mail：miyata-t@npo-m.org

12 特定非営利活動法人 愛和報恩会

守ろう！中山間地域と農業！命燃やすぜ！

富山県 富山市



該当カテゴリー：6次産業化 / 医療・福祉 / 中山間地域の発展



製造した加工品の移動販売



収穫したコシヒカリでおだんごの製造



収穫した野菜の選別作業

概要

- 中山間地域の担い手がいない畑や水田を障がい者の力で耕作。
- 製造した加工品の移動販売車での販売や、高齢者宅への弁当宅配を実施。
- 地元和紙製造所と連携して楮和紙（こうぞわし）の復活に取り組む。
- 国内外の被災地等への支援に取り組む。

成果

- 農村地域社会の維持に貢献。
- 耕作面積は、4.0haから5.5haに増加（H25-H28）。
- 農産物や加工品などの売上は、約2,100万円から約2,400万円に増加（H25-H28）。
- 農業や被災地支援が障がい者の生きがいに繋がっている。

〒939-2417 富山県富山市八尾町西川倉23-1　TEL.076-455-0597　FAX.076-455-0597
E-mail：houonkai@cty8.com

13 農業法人 有限会社 わくわく手づくりファーム川北（かわきた）

麦から手作りのビールが担う地域の活性化

石川県 川北町

該当カテゴリー：6次産業化 / 地産地消 / 輸出



休耕田を利用した大麦圃場



醸造所・産直物産館等の外観



金沢百万石ビールのラインナップが充実

概　要

- ◆農村の衰退が進む中、休耕田を利用して麦を栽培。
- ◆大学と連携し、生産した六条大麦の機能性成分に着目した「金沢百万石ビール」を開発。
- ◆駅の売店等で販売する小麦ビール、金沢駅限定のビールも開発。
- ◆東南アジアへの輸出拠点としてシンガポールにアンテナショップを開設。

成　果

- ●ビールのラインナップが充実し、売上は、約2,400万円から約1.5億円に増加（H24-H28）。
- ●六条大麦の仕入量は、約8.4tから約22tに増加（H24-H28）。
- ●雇用者数は、8人から13人に増加（H22-H28）。
- ●北米にもオリジナルビールの輸出を開始。

〒923-1267 石川県能美郡川北町字壱ツ屋183-3　TEL.076-277-8989　FAX.076-277-8990
E-mail：wkwk@angel.ocn.ne.jp

14 農業生産法人 株式会社 スギヨファーム

里山レストラン＆地元イベントで町おこし！

石川県 七尾市

該当カテゴリー：「食」の提供・活用 / 6次産業化 / 地域活性



農場の一部施設を改修し、レストランをオープン



ヨガとビュッフェを合わせたイベント等を実施



収穫された食材を使って料理教室を実施

概　要

- ◆耕作放棄地の再生を目指し、農業参入。
- ◆練り製品を製造する親会社や学校給食等に農産物を供給。
- ◆ジャムやドレッシングへの加工、レストランの開設等、6次産業化に取り組む。
- ◆レストランや農場を活用した地元主役のイベントを開催。

成　果

- ●耕作する農地は、約4.8haから約60haに拡大。（H19-H28）
- ●平成27年開設のレストランは、約2,400人が訪れ、約450万円を売り上げ（H28）。
- ●レストランは、地元のイベントの場としても機能し、地域にも貢献。

〒926-0853 石川県七尾市西三階町10-4-1　TEL.0767-54-0831　FAX.0767-52-2571
E-mail：kawakami@sugiyo.co.jp

15 特定非営利活動法人 ピアファーム

イキイキと働く 癒やしの果樹園でおもてなし

福井県あわら市

該当カテゴリー：6次産業化 / 地産地消 / 医療・福祉



梨の栽培をするメンバーとスタッフ



耕作放棄地の開墾作業



6次化商品の梨ジュースが好評

概　要

- ◆耕作放棄地や廃園した梨園を、障がい者の就業の場として、果樹を栽培。
- ◆引退した農園主の指導の下で栽培。ジュース等への加工も実施。
- ◆直売所を開設し、生産した農作物、加工品のほか、契約した農家の農産物も販売。
- ◆ブドウ農園での摘み取り体験を開始し、外国人旅行者も受入れ。

成　果

- ●生産した農作物の売上は、約1,600万円から約2,200万円に増加（H24-H28）。
- ●直売所の売上は、約2,500万円から約2.1億円に増加（H24-H28）。
- ●障がい者の取組が、耕作放棄地の再生や地域の活性化に貢献。

〒910-4103 福井県あわら市二面45-19-1　TEL.0776-77-2930　FAX.0776-77-2931
E-mail：info@peerfarm.jp

16 （有）飛騨（ひだ）山椒

地域の高齢者や女性の活躍で山椒を世界に！

チャレンジ

岐阜県高山市

該当カテゴリー：輸 出 / 女性の活躍 / 高齢者の活躍



国際外食見本市への出展



地元高齢者による山椒収穫



女性正社員による商品開発会議

概　要

- ◆江戸時代に献上品として扱われていた飛騨山椒をブランド化。
- ◆高齢者の協力により、安定した収穫体制を構築し、女性社員を中心に、商品開発に取り組む。
- ◆デパートの催事への出展や通信販売により国内の販路を拡大。
- ◆海外では、ミラノ博、フランスのパリやリヨンの商談会等へ出展。

成　果

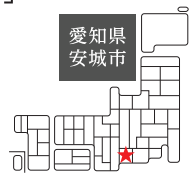
- ●山椒の生産農家は、45軒から60軒に増加（H18-H28）。
- ●山椒の買取量は、6.3tから7.9tに増加（H24-H28）。
- ●新商品の売り上げは、約180万円から約220万円に増加（H25-H28）。
- ●商談会等への出展の結果、平成29年度の輸出額は、200万円程度となる見込み。

〒506-1431 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷村上35-1　TEL.0578-89-2412　FAX.0578-89-3328
E-mail：hidasansyo@gamaken.co.jp

17 明治用水土地改良区

「～疏通千里・利澤萬世～いのちの水、明治用水」

愛知県安城市



該当カテゴリー：自然・景観 / 子ども（教育・体験） / 女性の活躍



実習田「水の駅・21枚田」の運営



「水のかんきょう楽校」の実施



女性部による食育イベントの実施

概　要

- ◆上流の水源林の保全活動や水質監視活動を継続して実施。
- ◆明治用水女性部を中心に、親子体験学習イベントを毎月開催。
- ◆明治用水を通じた水、農、食、環境を学ぶ機会を提供。
- ◆地域住民とのパートナーシップを図るため、イベント開催や、水路の上の遊歩道化等も実施。

成　果

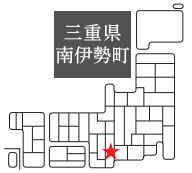
- ●造林事業を行い、約540haの水源涵養林を所有。現在は体験活動の場としても活用。
- ●体験学習やイベントへは毎年約2,000人程度が参加。
- ●教育活動の継続により、社会教育や環境保全の学習に貢献。
- ●水を守る努力や明治用水の工業を含む地域への貢献を継承。

〒446-0065 愛知県安城市大東町22-16　総務課　TEL.0566-76-6241　FAX.0566-75-7944
E-mail：meijiyousui@midorinet-meiji.jp

18 農事組合法人 土実樹（つみき）

みかんの里・五ヶ所で地域とともに歩む

三重県南伊勢町



該当カテゴリー：雇 用 / 6次産業化 / 地域活性



土実樹（つみき）の農産物加工品



土実樹（つみき）の直売所



パッションフルーツの栽培

概　要

- ◆後継者問題に、グループで取り組むために法人化。
- ◆消費者ニーズに合わせ多様な柑橘類を栽培。
- ◆ジュースやアイスクリームなどへの加工。直売所の設置のほか、列車車内等での販売も実施。
- ◆集落活動をきっかけに、離農者の農地を引き受け、経営が拡大。

成　果

- ●法人化により、8名を雇用。
- ●経営面積は、約6.3haから約7.5haに拡大（H24-H28）。
- ●農作物、加工品の売上は、約6,400万円から約7,400万円に増加（H24-H28）。
- ●女性や高齢者のため、労働負荷の小さいパッションフルーツ栽培も開始。

〒516-0101 三重県度会郡南伊勢町五ヶ所浦3958　TEL.0599-66-1201　FAX.0599-66-1346
E-mail：tumiki@amigo2.ne.jp

19

美山ふるさと株式会社 美山町自然文化村

日本の農山村の「暮らし」で稼いでがっちり

該当カテゴリー：ジビエ　農 泊　インバウンド

京都府南丹市



かやぶきの里　雪灯廊風景

シカ肉を活用した料理



協働調理による日常の体験



ネイチャーガイドトレッキング

概　要

- ◆京都大学の芦生研究林でネイチャーガイドトレッキングツアーを開催。
- ◆積雪期に、地域組織と協力して「かやぶきの里雪灯廊」ツアーを実施。
- ◆ツアーでは地元の食材を使った弁当やジビエ料理を提供。
- ◆外国人旅行者向けでは日常の食事や農作業で異文化を体験。

成　果

- ●トレッキングツアー参加者は約2,000人から約2,700人に増加（H25-H28）。
- ●宿泊客も増加傾向で、特に外国人旅行者（宿泊）は、約200人から約1,100人に増加（H25-H28）。
- ●ツアーの地元食材を使った弁当やジビエ料理が好評。
- ●地元食材の活用が増え、地元住民にも誇りと自信が生まれた。

〒601-0713 京都府南丹市美山町中下向56番地　TEL.0771-77-0014　FAX.0771-77-0020
E-mail：kajika@cans.zaq.ne.jp

20

一般社団法人 えん-TRANCEわづか

基幹産業の6次産業化による挑戦

～宇治茶の産地から世界のティーテラスへ～

該当カテゴリー：国内観光　インバウンド　6次産業化

京都府和束町



外国人旅行者に茶畑で栽培実演



美味しいお茶の淹れ方講座



会員の手作りで生まれた和束茶カフェ

概　要

- ◆宇治茶の主産地として、お茶の6次産業化を推進。
- ◆旅行者が気軽にお茶を飲める・買える・楽しむカフェを開設。
- ◆カフェでは、日本茶インストラクターによるお茶の入れ方講座などを実施。
- ◆レンタサイクルなど観光の拠点、生産者と事業者を繋ぐ場としても機能。

成　果

- ●カフェ来館者は6,200人から1.6万人に増加（H24-H28）。
- ●売上も、700万円から2,500万円に増加（H24-H28）し、効果は周辺施設にも波及。
- ●外国人観光客数は、個人旅行も含め39人から3,055人に増加（H24-H28）。
- ●カフェでの情報発信を通じ、和束茶やその加工品の取引も増加。

〒619-1222 京都府相楽郡和束町大字白栖小字大狭間35 グリンティ和束内
TEL.0774-78-4181　FAX.0774-78-4180　E-mail：kimura@chagenkyo.com

21

古座川（こざがわ）ジビエ振興協議会

厄介者を地域の宝に!マイナスからプラスへ

ジビエグルメ

該当カテゴリー　ジビエ　「食」の提供・活用　鳥獣被害防止

和歌山県古座川町



地元小中学校の給食でジビエ料理提供



「里山のジビエバーガー」グランプリ獲得



体験ツアー「ちびっこハンターになろう」

概　要

- ◆良質な肉質を確保するため、食肉向けの捕獲、処理方法の講習会を実施。
- ◆ジビエ料理の普及のため、シカ肉を活用した「里山のジビエバーガー」を開発。
- ◆ジビエバーガー購入者の中から抽選でジビエ体験ツアーに招待。
- ◆地元での認知度向上のため、調理講習会を開催し、地元小中学校の給食でジビエを提供。

成　果

- ●狩猟者を対象にした講習会で、2年間で95人を育成（H27-H28）。
- ●「里山のジビエバーガー」は和歌山県、大阪府内で年間3万個を販売。
- ●ご当地バーガーグランプリにも出展し、ジビエをPR。
- ●学校給食での提供は、食を通じた命の大切さや地元産業について伝えることに繋がった。

〒649-4104 和歌山県東牟婁郡古座川町高池673-2　TEL.0735-72-0180　FAX.0735-72-1858
E-mail：hosoi-001@town.kozagawa.lg.jp

22

わかさ29工房（にく）

里山の命をいただき 農村（むら） の宝にかえる

該当カテゴリー　ジビエ　「食」の提供・活用　鳥獣被害防止

鳥取県若桜町



ジビエ処理技術、衛生管理の後継者育成



首都圏シェフとの交流を通じ、安心安全なジビエをPR



全国へのジビエ普及

概　要

- ◆捕獲数が増えている鳥獣を里山の恵みとして特産化を推進。
- ◆全国のシェフの視察を受け入れ、安心安全なジビエや豊かな自然をPR。
- ◆処理施設の衛生管理の向上を図るため、研修等を実施し、県版HACCPを取得。
- ◆保冷車で集荷することで、夏季や遠隔地にも対応。猟師が持ち込んだシカは全頭受け入れ。

成　果

- ●首都圏、関西圏の約100店舗のレストランへジビエを供給。
- ●鳥取県内のスーパーで通年販売され、家庭でもジビエが普及。
- ●施設における解体処理頭数は、年間約260頭から約1,860頭に増加（H26-H28）。
- ●若桜町で捕獲した頭数の35%（H28）をジビエ利用。

〒680-0701 鳥取県八頭郡若桜町若桜999-1　TEL.0858-71-0429　FAX.0858-82-0912
E-mail：kawato-srv@wine.ocn.ne.jp

23 飯南町注連縄企業組合

世界に誇る大しめ縄づくりの伝統を未来へ

島根県飯南町

該当カテゴリー：伝統・継承　インバウンド　6次産業化



しめ縄づくり体験の実施



お土産用小物商品



外国からの観光客のみなさん



出雲大社神楽殿の大しめ縄（昭和56年）

概　要

- ◆大しめ縄の技術継承が、担い手の高齢化等により、困難になり、企業組合を設立。
- ◆大しめ縄の受注のほか、正月飾り等の小物の作成も実施。
- ◆生産活動を通じ、活動費や雇用の場を確保。
- ◆大しめ縄の制作現場を外国人をはじめ一般に公開するとともに、しめ縄作りの体験も実施。

成　果

- ●大しめ縄の奉納本数は、年間4本から40本に増加（H24-H28）。
- ●土産用の小物が定着するとともに、海外からも大しめ縄を受注。
- ●農家から稲わらの買い入れ量が増加し、農家の副収入に貢献。
- ●見学と体験に、約200名の外国人旅行者を受け入れ（H28）。

〒690-3206 島根県飯石郡飯南町花栗54-2　TEL.0854-72-1017　FAX.0854-72-1027
E-mail：shimenawa@iinan-net.jp

24 株式会社 Archis

世界一高い日本酒が、過疎地域を活性化！

～海外富裕層向け“ヴィンテージライスワイン”「夢雀」～

山口県山口市

該当カテゴリー：伝統・継承　輸 出　女性の活躍



ヴィンテージライスワイン“夢雀”（むじゃく）



ドバイでの夢雀プロモーション



海外エレメンツショップでのオープニングイベント

概　要

- ◆地域活性化のために始めた米づくりと名水百選の水を活かし、日本酒を醸造。
- ◆世界の富裕層に認められるためのブランド戦略により、世界へ発信。
- ◆プレミアム感の創出などにより付加価値を高めている。
- ◆古民家を地域のコミュニケーションの拠点として再生。

成　果

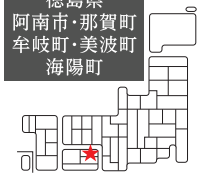
- ●「ビンテージライスワイン」として、海外展開。
- ●ドバイでは約60万円、香港では約20万円の値段で販売。
- ●農家が地元酒造から今までより高く米を買ってもらうことができ、農家の所得向上に貢献。
- ●再生した古民家を拠点に地元農家や大学生による田植えフェスティバルを開催。

〒753-0076 山口県山口市泉都町10番4　TEL. 083-976-4725　FAX.083-976-4727
E-mail：info@archis.co.jp

25 「四国の右下・魅力倍増」推進会議

徳島県南部地域「四国の右下」右上がり!

徳島県
阿南市・那賀町
牟岐町・美波町
海陽町



該当カテゴリー 「食」の提供・活用 / 国内観光 / 地産地消







ご当地グルメの開発・販売



モニターツアーの実施



毎月一度マルシェを開催

概　要

- ◆徳島県南部地域の知名度向上のため、1市4町が連携。
- ◆「南阿波」を冠した「南阿波グルメ」を開発。
- ◆「四国の右下」食の博覧会の開催などにより、情報発信。
- ◆イベントと連携し、販路拡大のためのマルシェを開催。

成　果

- ●「四国の右下」食の博覧会の参加者は約4.3万人から約5.5万人に増加（H25-H28）。
- ●「南阿波グルメ」の売上は、約1,200万円から約2,000万円に増加（H25-H28）。
- ●マルシェの開催数は4回から10回に増加（H26-H28）。

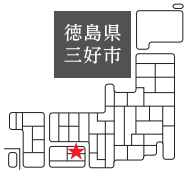
〒779-2305 徳島県海部郡美波町奥河内字寺前493-6 美波町商工会内
TEL.0884-77-0759　FAX.0884-77-1179　E-mail：tsci1400@tsci.or.jp

26 大歩危（おおぼけ）・祖谷（いや）いってみる会

100年後も美しい大歩危（おおぼけ）・祖谷（いや）であるために

フレンドシップ

徳島県
三好市



該当カテゴリー 農泊 / インバウンド / 自然・景観





オプショナルツアーの造成



海外でのプレゼンテーションの実施



ウォーク大会などのイベントの実施

概　要

- ◆道路網の充実で通過点となることを危惧し、ホテル5社で会を立ち上げ。
- ◆香港やシンガポールの裕福層を中心にインバウンドの誘客に行政と連携して取り組む。
- ◆地域資源を活かしたイベントやツアーを企画、実施。
- ◆郷土料理の発掘、新名物や土産品の開発にも取り組む。

成　果

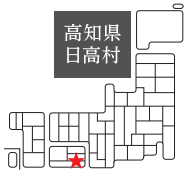
- ●会員ホテルへの宿泊客は、約5.8万人から約7.4万人に増加（H24-H28）。
- ●外国人宿泊者数は、香港の個人客を中心に、約2,000人から約15,000人に増加（H24-H28）。
- ●これに伴って、地域のゲストハウスや民宿の宿泊客も増加。
- ●路線バスやタクシー乗客が増えるなど、地域に効果が波及。

〒778-0102 徳島県三好市西祖谷山村善徳33-1　ホテルかずら橋内
TEL.0883-87-2171　FAX.0883-87-2175　E-mail：eiji@kazurabashi.co.jp

27 日高村オムライス街道推進プロジェクト

みんなが主役！ひろげようオムライス街道の輪／『日高村オムライス街道』

該当カテゴリー：子ども（教育・体験）／「食」の提供・活用／地産地消







オムライスを軸に地域が一体となって村おこし



特産のシュガートマト



シェフの出張料理教室

概　要

- ◆特産のトマトと地元のお店で供されているオムライスを繋いだ活性化を実施。
- ◆キャンペーンやイベント出展、シェフによる料理教室等を実施。
- ◆サイクリングコースやレンタサイクルの整備、外国語パンフレットの作成にも取り組む。
- ◆JA出資法人が新規就農者の育成・研修を行い、独立就農を支援。

成　果

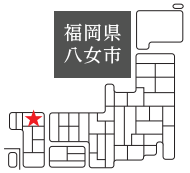
- ●オムライス、トマトにより村の知名度が向上。
- ●オムライスの提供数は約3.8万食から約6.9万食に増加（H26-H28）。
- ●シュガートマトの消費量が増え、トマトハウスが新設されるなど、雇用や所得の向上に貢献。
- ●村内の賑わいが村民の誇りにつながった。

〒781-2194 高知県高岡郡日高村本郷61-1　TEL.0889-24-4647　FAX.0889-20-1525
E-mail：sangyou@vill.hidaka.lg.jp

28 八女地域連携協議会

旅する茶のくに～地域を活かした交流事業～

該当カテゴリー：伝統・継承／国内観光／インバウンド

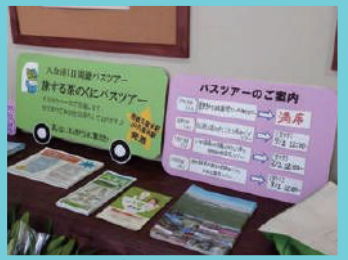




ツアーバスの運行



棚田の石積み体験



アンテナショップに観光案内ブースの設置

概　要

- ◆市町村合併で多様になった観光資源を活用した観光事業を推進。
- ◆バスツアーを中心に新たな旅行商品を開発、催行。
- ◆大都市へアンテナショップを開設し、農産品等の直売とあわせて観光情報も発信。
- ◆香港向けモニターツアー等外国人観光客向けの取組も実施。

成　果

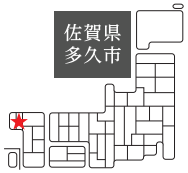
- ●観光客数は、約90人から約1,000人に増加（H24-H28）。
- ●アンテナショップでの販売は、約6,000万円から約9.3億円に増加（H25-H28）。
- ●地域の人材のガイドとしての活用や農家の生産の意欲向上により、地域の所得向上に繋がった。

〒834-0031 福岡県八女市本町2-129　八女市商工観光課　TEL.0943-23-1192　FAX.0943-22-7311
E-mail：tabi@city.yame.lg.jp

29

ひらの棚田米振興協議会

孔子の流れは棚田に注ぐ賢い子供の棚田米



該当カテゴリー 自然・景観 「食」の提供・活用 6次産業化


イベントで脱穀作業に挑戦


直売所等で試食販売キャンペーン


稲刈り体験イベントの実施

概　要

- ◆棚田を活かした地区の活性化のため、棚田米のブランド化に取り組む。
- ◆試食販売やインターネットでの販売により棚田米をPR。
- ◆減化学肥料に取り組むとともに、進物用の米は、水車で精米し高付加価値化。
- ◆収穫体験と棚田散策イベントによる交流・PR事業も実施。

成　果

- ●試食販売などでPRに取り組み、販売量は、約2.5tから約11tに増加（H24-H28）。
- ●売上も、約90万円から370万円に増加（H24-H28）。
- ●イベントの景品やふるさと納税の返礼品に利用されている。
- ●イベントへの参加者も36人から58人に増加（H26-H28）。

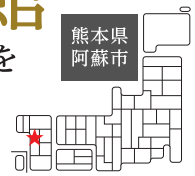
〒846-0002 佐賀県多久市北多久町大字小侍2-35　TEL.0952-75-5729　FAX.0952-75-5729
E-mail：kozono1022@yahoo.co.jp

30

NPO法人 ASO（あそ）田園空間博物館

田園空間博物館の理念で地域おこしと復興を

グランプリ



該当カテゴリー インバウンド 6次産業化 復 興


観光案内所にフランス人職員を配置



高校生プロデュース弁当レシピ発表会の様子


熊本地震後の販売所の様子

概　要

- ◆道の駅と連携し多言語対応可能な観光案内窓口を設置。
- ◆7カ国の留学生から自国向けにSNS発信を実施。
- ◆地元高校と連携し、草原維持に重要な赤牛を使った弁当を開発。
- ◆熊本地震により、旅行者が減ったため、通信販売を強化。

成　果

- ●窓口に訪れた外国人旅行者は、約1,800人から約2,900人に増加（H24-H27、H28は熊本地震により減少）。
- ●弁当の売上は、200万円から約500万円に増加（H25-H27、H28は熊本地震により減少）。
- ●通信販売事業の売上は、約200万円から約3,900万円（H27-H28）に増加し、生産者の震災後の事業継続に寄与。

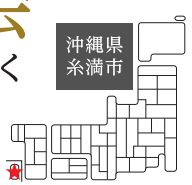
〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川1440-1　TEL.0967-35-5077　FAX.0967-35-5085
E-mail：denku-s@aso-denku.jp

31

糸満市（いとまん）観光まちづくり協議会

祈りのまちの民泊で、つながる絆　太くなが～く

沖縄県糸満市



該当カテゴリー　農 泊　インバウンド　子ども（教育・体験）



糸満市の活発な取組が地方TVで放映



沖縄の伝統文化を学ぶ農泊



収穫の喜びを味わうサマースクール

概　要

- ◆閑散期解消のため、サマースクールの受入を実施。
- ◆インバウンドや大人向け体験メニューの開発。
- ◆簡易宿所営業許可取得の指導や英語講習会など、受入農家をレベルアップ。
- ◆地元テレビ放送等において、農家も参加したPR活動を実施。

成　果

- ●修学旅行の受入者数は、約500人から約3,400人に増加（H24-H28）。
- ●年間を通しての活動の場の広がりにより農家の所得向上に貢献。
- ●メールやSNSを活用した情報発信等の広報活動が活発化。

〒901-0392 沖縄県糸満市潮崎町1-1　TEL.098-840-8135　FAX.098-840-8155
E-mail：sho-kou@city.itoman.lg.jp

「ディスカバー農山漁村（むらら）の宝」マルシェ

第4回選定の選定地区から19地区が参加し、日本橋駅前の広場でマルシェを開催しました。
「ディスカバー農山漁村（むらら）の宝」の紹介と、各選定地区の農林水産物や加工品の試食・販売を行い、
都心の消費者にPRを行いました。









